

動物行動学 I

DT コース専門科目 1年 前期・後期 70時間 5単位 講義

講師 白井崇大

実務経験のある授業科目	有
実務経験の内容	犬の幼稚園・保育園/しつけ方教室におけるドッグトレーニング(しつけ)業務
学科・クラス指定等	トレーナーコース1年
学習目標	犬の起源・特徴を知り、基本的行動様式、適正なハンドリングの基礎を理解し実技での動物の扱い方に活かす。
学びのキーワード	イヌ 家畜化 犬種 行動発達 社会化期 コミュニケーション 生得的行動 習得的行動 馴化 鋭敏化 古典的条件付け オペラント条件付け
準備学習及び復習の内容・履修条件	各回のテーマに沿った教科書該当部分を事前に通読しておくとともに、板書した講義内容のノートを必ず復讐すること。
授業方法	ホワイトボードでの板書、パワーポイントでの解説により行う 学期末試験を1回実施し学習深度の向上を図る
成績評価基準	試験において、学びのキーワードを理解していること。講義への出席30%、期末試験70%で評価する。授業内容はスケジュールの都合により入れ替わる場合もある。
備考	ドッグインストラクターテキスト (ZPK)
授業回数	70時間 1日7時間×10日間
1週	しつけの重要性・犬についての基礎知識・犬の成長段階
2週	犬のコミュニケーション(ディスプレイ・カーミングシグナル・ボディーランゲージ) 犬の範囲認識・対立行動・服従行動
3週	生得的行動・習得的行動・馴化・鋭敏化・古典的条件付け
4週	オペラント条件付け・行動の学習段階・強化スケジュール 強化子
5週	トレーニング手法・トレーニング基本的な考え・ケーススタディ
6週	行動の定着
7週	子犬の社会化
8週	パピーレッスン

9 週	飼い主とのコミュニケーション①
10 週	飼い主とのコミュニケーション②